

平成30年度東大和市立郷土博物館協議会委員会議（要旨）

開催日時：平成31年3月27日（水）午前10時～11時30分

開催場所：東大和市立郷土博物館 会議室、変電所

出席委員：尾崎孝委員 石井和光委員 神野善治委員 岸田裕二委員 佐藤千とせ委員
目黒トシ子委員 6名

（欠席委員：雨宮敏彦委員 荒金眞佐子委員 西川晴美委員）

事務局：坂本郷土博物館長・濱田主任・阿美主事

○郷土博物館長より挨拶

○委嘱状伝達

○欠席した委員の紹介

○議題1 会長および副会長の選出について

委員長は尾崎委員、副委員長は目黒委員に決定

○議題2 平成30年度・平成31年度郷土博物館事業について

- ・企画展示「明治時代の東大和」について、五日市憲法草案の原本を展示したことでインパクトがあった。明治150年という節目の年にこのような企画展示ができたことは素晴らしい。
- ・東大和市立郷土博物館のように、文系・理系・芸術系の事業を行っている館は珍しくユニークである。
- ・全体的に雰囲気明るくなり、博物館に出入りしやすくなった。
- ・改元に伴う西暦と和暦の表記のしかたについて意見交換があった。
- ・今年度のプラネタリウムの観覧者数について質問があった。昨年度は減少したが、今年度は増えた。
- ・特別投影「星よりも、遠くへ」について、今年はNHKの番組で仙台市天文台のことが取り上げられていた。「今後もこのような取り組みを続けてほしい。

○議題3 旧日立航空機株式会社立川工場変電所の保存改修について

- ・DVDを上映しているテレビを、もっと大きくした方が見やすい。

- ・ 碍子に強い興味を持っている人がいて、ブームも起こっているそうなので、変電所内部に残る設備も様々な切り口で展示ができるのではないか。

その他

- ・ 神野委員より福井で研究されていた絵の展示が、平成31年8月9日（金）～9月頃まで武蔵野美術大学で開催されるとの情報提供があった。